

6月4日(水)に開かれた本定例会に先立ち、5月16日御逝去された故七戸均副議長の御冥福を祈り黙祷が捧げられ、工藤博利議員による追悼演説が行われました。

そして、開会後は、新たな副議長の選出が行われました。



▲追悼の言葉を述べる平沢一臣町長



▲追悼演説を行う工藤博利議員

追悼



七戸均副議長 ご逝去

七戸均副議長が、病氣療養中のごとく去る5月16日逝去されました。
七戸副議長は昭和59年7月の一般選挙にて旧深浦町議会議員に初当選以来、8期24年の長きにわたり町政の発展に尽力されました。
また、令和5年5月には第8代深浦町議会副議長に就任され、町民に寄り添った議会づくり・議会改革のさらなる推進を念頭に掲げ、議会運営に取り組まれました。
議員としては、特に、町の活性化や少子化対策について、強く提言され、幾度となく町政に資していました。
そのほか、予算・決算特別委員会においては、鋭い質疑で町政へ迫り、活発な議論を展開されました。

先般、5月16日に七戸副議長が逝去されたことにより、第139回定例会において、議員各位の厚いご推挙を賜り、第9代副議長という大任を拝し、身に余る光栄でございます。
前副議長の志を僅かでも引継ぎ、なお一層、鋭意努力してまいる所存でありますので、今後とも町民の皆様への温かいご指導とご協力を心よりお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。



副議長
今 勝 吉

副議長就任のあいさつ

本定例会で指名推薦により副議長に今勝吉議員が選出されました。